

ご入所者がより楽しく、幸せに生活でき、 ご利用者とご家族が納得いただけるサービスの提供を目指しています!!

-より質の高い介護をご提供するために-

福祉とは、すべての人が互いに思いやりをもって支え合い、その上でそのすべての人が楽しく幸せになることであり、私たちの介護サービスが、ご利用者の生活をより楽しく幸せで充実したものにできることを目指しています。

このためには、ご利用者の尊厳や人格を尊重し、生きがいのある生活を確保し、ご利用者の自立をできる限り支援することが求められます。一人ひとりのご利用者のお考えや価値観を伺い、これに沿ったサービスの計画を策定し、またお食事や娯楽などを通じて豊かな日々の生活の実現を目指しております。

機能訓練の充実のため、常勤の機能訓練指導員を理学療法士及び柔道整復師の2名体制とし、常勤看護師5名と併せて運営しています。楽しく、娯楽のように機能訓練ができることを目指しています。



-やさしさ、思いやりのある介護サービスのご提供-

介護職員には、介護技術だけではなく、やさしさやこれに基づく思いやりの心が大切です。そして、施設全体でこのような心を大切にし、職員同士が協力し合う雰囲気作りに力を入れ、職員の笑顔がご利用者の笑顔をつくり、ご利用者の笑顔が職員を笑顔になることを目指しています。



さらに、家庭的な当施設で最後を迎える「看取り」についても、協力医療機関(裏面に記載します。)との連携を図り、後述の設備を活用しながら、ご利用者の尊厳を最優先できるよう対応させていただいております。

-レクリエーションを積極的に-

ご利用者のご希望により、地元ボランティアの方々に協力していただき、音楽クラブ、カラオケクラブ、書道クラブ、俳句クラブ、アートクラブの活動を行っております。

同様に地元の皆様に協力していただき、下の写真のように、初詣、お花見、納涼会、文化祭、クリスマス会などの季節の行事を行い、お食事についても、季節の行事に合わせた内容でご提供させていただいているます。



地元の学生の皆さんによる演奏

-季節感のある豊かなお食事のご提供-

お食事は生活の中でも最も楽しみなことの一つです。平成30年度には、厨房機器を更新し、新しい調理法による季節感のあるより豊かな食事をご提供してまいります。



ご利用者が食べたいものの意向を調査して、できる限りこれに沿った献立を提供しています。右写真の



フォアグラのせハンバーグなどもその一つです。このほかに、最寄りのレストラン等での外食会も行っております。

今後も諸種の食材を生かし、腕を振るった、よりよい食事のご提供に努めてまいります。

-短期入所のご利用者を送迎します-

府中市及び調布市にお住まいの短期入所のご利用者は、2台の送迎車により、ご自宅と当施設の往復送迎を行っておりますので、ご家族のご負担はありません。お気軽にお問合せください。



ゆったりとした明るく快適な環境で 皆様が安心できる施設・設備を目指します!!

-明るく快適な環境で、気持ちも明るく-

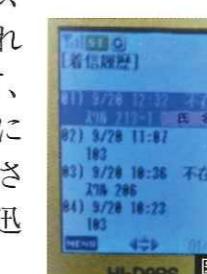
廊下幅は、約2m~2.8mを有し、広々としており、大きめの窓や中庭からの採光や全館のLED照明により施設内も明るい雰囲気を醸成しています。

電動ベッドは、上体を起こしたときに、腹部を圧迫しないよう脚部が下がる動きをし、快適にご利用いただけます。



-ご利用者の安全のための設備-

この電動ベッドに高精度センサーが内蔵され、図-1のように、ご利用者の心身の状況により、「起上がった体勢」又は「腰掛けた体勢」で、アラームを発報し、転倒の防止に役立っています。これとナースコールの発報と合わせて、介護職員が携帯しているPHSに図-2のようにリアルタイムに表示され、ご利用者のご要望などにも、迅速な対応を可能にします。



-ご利用者の健康と安心を見守る設備-

短期入所のご利用者や、体調不良の方などを対象に、「眠りSCAN」を導入しております。



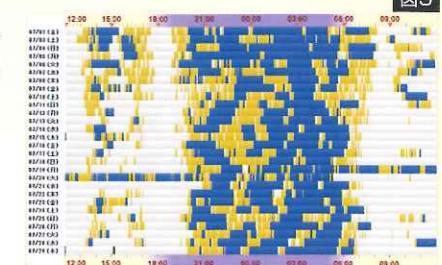
「眠りSCAN」とは、健康の基本ともいえる睡眠の状態を把握するため、図-3のように、ベッドマットの下にセンサーを敷くだけで、パソコン等により、リアルタイム(図-4)で睡眠の状態や、呼吸数及び心拍数を計り、記録することができるものです。

これにより、ご利用者の呼吸数等が急変してもPHSに発報し、職員が素早く、適切に対応できます。

さらに、図-5のように数日から1か月程の間の睡眠の状態をグラフ化したものを印刷し、ご利用者だけではなく、ご家族や担当のケアマネさんにも提供できます。今後多くの



ご利用者に使用していただくことを予定しております。



-平成31年度 リフトを活用-

ご利用者が、安心してベッドから車椅子へ移乗できるよう、また車椅子や便器に腰掛ける姿勢がよくなるよう、リフトの活用を図ってまいります。



このリフトの活用や、前述しました予定は、平成31年度に実施を検討しております。

-大規模改修を進めます-

平成30年度東京都からの補助事業として、内外装の補修、空調設備の更新を行う予定です。特に、空調については、感染症や肺炎等の予防のため、細菌・ウイルスを不活化する機能がある室内機全機に導入することを予定しています。

また、食堂には、輻射熱を利用した冷房を設置し、冷風がお身体に直接当たらない快適なもの導入を予定しております。

-大規模改修に合わせた対策-

大規模改修による施設の充実を図るほか、①オゾン発生装置を設置し、更に除菌・脱臭を徹底すること、②新たな方法による湿度調整設備を設置し、特に冬の湿度50%以上になるよう検討、③太陽光発電設備を設置し、電気料金の削減と大規模災害時の電源確保を図り、④風呂場の壁面に富士山の絵を描き、入浴が少しでも楽しめるような取組みを行う予定です。

このほかにも、ご利用者にとって、たちばなの園白糸台での生活が、安心でき、幸せで、楽しく、充実した生活になるよう様々な対策を行ってまいります。

-大規模災害発生時でも安心できる対策-

万一、大規模災害が発生しても、非常備蓄食料を7日分や、簡易トイレ等も準備し、電気・ガス・水道のインフラをできる限り生かせるよう対策を講じます。